

Main racing program table with columns for race numbers (18, 17, 16, 15, 14, 13, 12, 11, 10, 9, 8, 7, 6, 5, 4, 3, 2, 1), race names, participants, and results.

新潟 11 発走 15:45

色枠番馬 レッドスパイダー

柏木 集保 小本曾大祐 黒津 紳一 久保本正則 本塚 飯田

第48回 関屋記念 (W1N5対象レース・5歳以上オープン・調教別定)

賞金 ①3000 ②1500 ③950 ④570 ⑤380

馬場状態 ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺

馬主名 柏木 集保 小本曾大祐 黒津 紳一 久保本正則 本塚 飯田

Analysis section titled '本紙の見解' (This paper's view) and '相木の単複連' (Soma's single and double connections). Includes horse names like ジャスタウェイ and detailed race analysis.



大川浩史

中京記念とは正反対

昨年、サマーマイルシリーズ(中京記念)関屋記念(京成杯A H)を皆動したのはエーシンリターンズだけで、⑭⑯⑰着。時計の掛かる外差し馬場(中京記念)、平坦の高速馬場(関屋記念)、右回り急坂(京成杯A H)を連続で好走するのは難しい。昔から関屋記念の①②着馬は京成杯A Hで不振だ。

日本を代表する快速のマイル

重賞関屋記念は、最近10年で1分31秒台が3回。1分32秒台が7回。タイムは速い。今年のポイントは、昨年と同様、飛ばしそうな馬はいないから、高速フニッシュユカ。ドナウブルーの勝った昨年のレースバランスは、(47秒0-44秒5) 1分31秒5 先行したドナウブルーは2番手で100.0m通過58秒7のスピード。上がりは32秒6。それでレコード。②着も先行していたエーシンリターンズだった。今年も似たようなスローの流れになる公算が大きく、おそらく2-3番手にいると思われるドナウブルー。同じ位置にそのような先行馬は展開有利だ。平坦新潟の長い直線だと、予測通りのスローなら、差し追込み型は後半の加速で上がり32秒0前後は当然、31秒台で伸びなくては行けない。過去の例から、これは可能。過去タイプの人気ジャスタウェイは、東京千八の前回は32秒

昨年の中京記念①④着馬は

関屋記念にも京成杯A Hも出走しなかった。今年の中京記念①②着馬(昨年の中京記念①④着馬)が出走するが、2頭とも中京適性が高すぎるので無印。一方、昨年の関屋記念④着馬ドナウブルーは中京記念④着馬が、力の要る芝・直線の坂・重い負担重量と、この馬の苦手要素がそろっていた。新潟で54キロなら本命と言いたいところだが、中2週。間隔を詰めていい馬ではない。中京記念でも本命だったランリョウオーに改めて期待。軽い芝でこそ

11R 3連複

上位1馬〜25馬

31216	10.4
11216	15.5
51216	18.7
71216	18.7
11316	23.0
3716	30.0
11312	31.2
121316	31.9
5316	36.2
1316	40.9
3712	41.4
121516	42.8
3512	47.0
11516	48.3
1716	58.8
11712	68.4
1512	69.1
5716	69.1
41216	69.6
1316	73.8
3135	76.7
81216	79.3
21216	80.8
11317	81.4
5712	84.4



小木曾大祐

サマーマイルSにあたる中京記念・関屋記念・京成杯A H

今年の関屋記念には昨年の勝ち馬3頭が登場してはいます。という前振りしながら①Rの狙いはレッドスパイダー。昨年の勝ち馬ドナウブルーは千通過58秒7のペースを、2番手から上がり32秒6でまとめてレコード勝利。こういう数字を見るとある程度、机上の計算が必要になりそう。どんなに強烈な末脚の持ち主でも上がりが30秒を切るのには不可能な話。さらにメンバーを見渡すと、先行勢が手薄な印象です。

NHKマイルC②着、高松宮記念⑤着の実力馬

前走は58キロを背負いながら、ハナスゴールを寄せつけずに完勝。この中間も豊富な乗り込みを消化、完全復活を見せつけます。

11R 3連単

上位1馬〜25馬

16123	34.0
12163	42.5
16312	47.9
16121	48.4
31612	59.8
12316	61.7
16125	63.6
12161	65.6
31216	67.3
16127	67.5
12165	75.9
16311	87.7
16112	91.8
12167	92.5
16317	105.7
16712	107.0
12116	108.5
16113	109.3
31611	110.4
161213	112.3
16512	113.1
11612	122.5
16713	130.0
16315	130.3
11216	130.5

競馬人情

吉川良

ノーザンテーストやサンデーサイレンスを購入し、種牡馬として驚異的な成功をして、日本の競馬の中心になっている社台グループの創業者である吉田善哉氏が死して20年。

その吉田善哉二十周年記念会「のことを昨日は書かせてもらいましたが、今日も続きです。『あの人は馬の話しかしない人だった』という通説が吉田善哉氏についてあるのですが、幸運にも長い月日を近くにいさせてもらった私は、

「馬ひとすじというのは正しいけれども、馬にたいするのと同じくらい、人にたいしても興味を持っていて」

「どんな人だったね？」

と私は吉田善哉氏から父親について聞かれたことがある。

「あんまり喋らない人だったけど、いちどだけ酔っぱらって言いました。人間には働き者と怠け者がいるが、せっかくな生まれきたんだから働かざるを得ない。それだけだった」

「いいねえ。その、せっかくな生まれきたんだからというの、いいねえ」

と善哉さんがうれしそうな顔になったのを、教会で賛美歌を聞きながら思い出していた。

関屋記念だ。ずうっと本命にして裏切られているドナウブルーを、いまさら切るわけにもいかない。⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕

関屋記念

年場所	距離	頭数	1着馬	2着馬	3着馬	単勝人気	複勝人気	連勝人気	勝利馬	勝利単
20新潟	1600	16	マルカシ	永	永	1	2	3	名	1250
18新潟	1600	16	福	永	永	1	2	3	名	910
12新潟	1600	16	福	永	永	1	2	3	名	1740
21新潟	1600	16	福	永	永	1	2	3	名	810
18新潟	1600	16	福	永	永	1	2	3	名	1460
22新潟	1600	16	福	永	永	1	2	3	名	790
18新潟	1600	16	福	永	永	1	2	3	名	2990
23新潟	1600	16	福	永	永	1	2	3	名	940
18新潟	1600	16	福	永	永	1	2	3	名	4290
12新潟	1600	16	福	永	永	1	2	3	名	1600
24新潟	1600	16	福	永	永	1	2	3	名	280
18新潟	1600	16	福	永	永	1	2	3	名	2480

重賞実績

連対8頭は千六〜二千の重賞①②着かG1③着あり。ただ、実績積んで斤量が57キログラムになる(0008)。

③年別別連対数

3歳0.4歳4.5歳5.6歳1.7歳上は(00216)。

①馬連平均1580円

②人気どちらかが毎年連対。小波乱まで。

☆関西所属ジョッキー特別リーディング☆

順位	騎手名	連対率
①	中豊田山永田位田田	.265
②	浜武岩松福川四松藤小	.264
③	21	.227
④	21	.227
⑤	17	.200
⑥	17	.255
⑦	18	.228
⑧	18	.238
⑨	7	.173
⑩	5	.202
	7	.161

(8月4日まで)

☆関東所属ジョッキー特別リーディング☆

順位	騎手名	連対率
①	博名典崎宏辺山隼豊大	.227
②	22	.225
③	16	.219
④	15	.245
⑤	17	.164
⑥	13	.136
⑦	6	.151
⑧	8	.108
⑨	5	.099
⑩	15	.123

(8月4日まで)